

見方を変えると

和歌山・那智勝浦町

アイリス

朝一番のみかんの香りがうれしい季節。梅雨前のほんのわずかな初夏の心地よさを味わっています。先日、スーパーの特

売口を取り違えて、店内を回ってお目当ての品が

「特価」でないのを見て、やっと気づきました。今

まで「これが一番」と思い込んでいたけれど、

「それでもないかな?」一番がほかにもあるよすな気がしてきました。



兵庫・明石市 三宅弥生

産直の段ボール箱

兵庫・加古川市 竹田和世(66)

娘たちがまだ小さかったころ、いつもお店で買っている野菜に使われていた。新婦人の産直野菜だ

という。説明を聞いて、安心できると納得して、

これって登校拒否?!

京都・向日市 シャリンコ

夫婦共働きをしながら、ごく普通に子育てをしていたところ、長女が小学4年の7月、突然、

学校に行かないと言っ。これって登校拒否? てやつ? まさか...。これが私の転機です。

学校に行くのが当たり前に、30年がたとうとしていた。あのとき、産直の段ボール箱を見て、本当に良かった。

学校に行くのが当たり前に、30年がたとうとしていた。あのとき、産直の段ボール箱を見て、本当に良かった。

いつの日か

札幌市

山崎恵子(69)

新婦人に入会して10年。風邪のため、国民平

和大行進の参加を初めて断念しました。原水爆禁止を口で言っているだけでなく、仲間とともに行動で示せるチャンスと知り、毎年参加していたのに、残念です。

「わかめ刈り」の時期で、たくさん茎わかめをいただきました。タケノコやちくわなど炊き合わせしたり、ミキサーにかけて酢の物にしていた

「わかめ刈り」の時期で、たくさん茎わかめをいただきました。タケノコやちくわなど炊き合わせしたり、ミキサーにかけて酢の物にしていた

思っています。

わかめ刈り

島根・浜田市

宅和博子(76)

読者がつくるページ

豆粒のように小さな存在でも、集団となり、日本各地から「なぐさ核兵器」をアピールし、一つの所に集まる。そのパワーは日本を熱くすると信じます。

理想ではない。いつの日かきつと実現すると、歩けるうちはがんばって歩いていくことを改めて

テーマ

私のターニングポイント

仲間に入れてもらうことに。以来、30年がたとうとしていた。あのとき、産直の段ボール箱を見て、本当に良かった。

学校に行くのが当たり前に、30年がたとうとしていた。あのとき、産直の段ボール箱を見て、本当に良かった。

学校に行くのが当たり前に、30年がたとうとしていた。あのとき、産直の段ボール箱を見て、本当に良かった。

おてんき てんきII

(2012) RANKO



読者文芸

あなたも俳句

金子まさ江 選

- 紫雲英田や瑞穂の国の米不足
「評」紫雲英はかつて緑肥として稲田で広く栽培されていた。美り豊かな国であったはずが、米不足は、国策による農業つぎへのアイロニー。
ミヤンマーへはすむ募金や春の風
北海道 堀口 もと
「評」地震多発国の日本。三月に発生したミヤンマー大地震の甚大な被害は人ごととは思えない。「はすむ募金」に作者の復興への願いがにじむ。古びた伝言板や初燕
兵庫県 前田 秀子
「評」通信機器が発達した近年は見かけないが、駅舎などに掲げられた古い伝言板が、身を翻して飛ぶ初燕は春の風物詩で懐かしさがある。
遊山箱に母のうつつ桃の花
徳島県 加治 道子
「評」遊山箱は三段重ねの重箱が入った弁当箱。節句を祝う母のうつつは作者にとつて特別なもの。誇りが伝わる。
「作品募集」ハガキなどで編集部「あなたも俳句」係まで。作品は未発表のものに限ります。

川柳

- 抜け落ちる髪の毛も歯も記憶さえ
京都・向日市 まちこ
容器変えパワーアップと値上げする
札幌市 佐藤 敏子

飲み始めました

山形・鶴岡市

高橋 史

前を向いて

長野・東御市

渋谷万里子(78)

先日、班委員会のしんぶんタイムで「牛乳を飲んでください」(4月26日号)を読み合わせしました。飼料代1・8倍、トラクター2000万円、起床4時半、就寝3時半。こんな過酷な酪農(農業も同じですよネー)。経営難に私ができることと言えは...

若いころ、羽仁もと子さんの「婦人の友」の愛読者会、全国友の会に加わり、「衣食住家計」の勤めました。

勉強に励みました。1990年ごろより、非常勤でしたが、高校で講師を勤めました。

新婦人しんぶんをすめられて購読。振り返ると、周りの友人知人で、尊敬できる方は、あの人もこの人も新婦人! 後期高齢者の仲間入りをしようかという時分に誘われて新婦人に加わりました。



東京・江東区 木村登美江(74)

できなくなることの多いのに辟易する毎日ですが、前を向いて生きてゆきたいものです。

原稿募集

☆テーマ: おすすめの映画/私のターニングポイント(転機)/戦後80年と私
投稿や作品をお待ちしています。また、紙面への要望・意見などお寄せください。投稿は300字前後、短くする場合があります。住所・氏名・年齢・電話番号を、匿名希望の方はペンネームを書いてください。掲載した絵手紙は新婦人のSNSに掲載する場合があります。

あて先 〒112-0002東京都文京区小石川5-10-20
新婦人しんぶん編集部
ファクス03-5805-2372
Eメール s-press@shinfujin.gr.jp